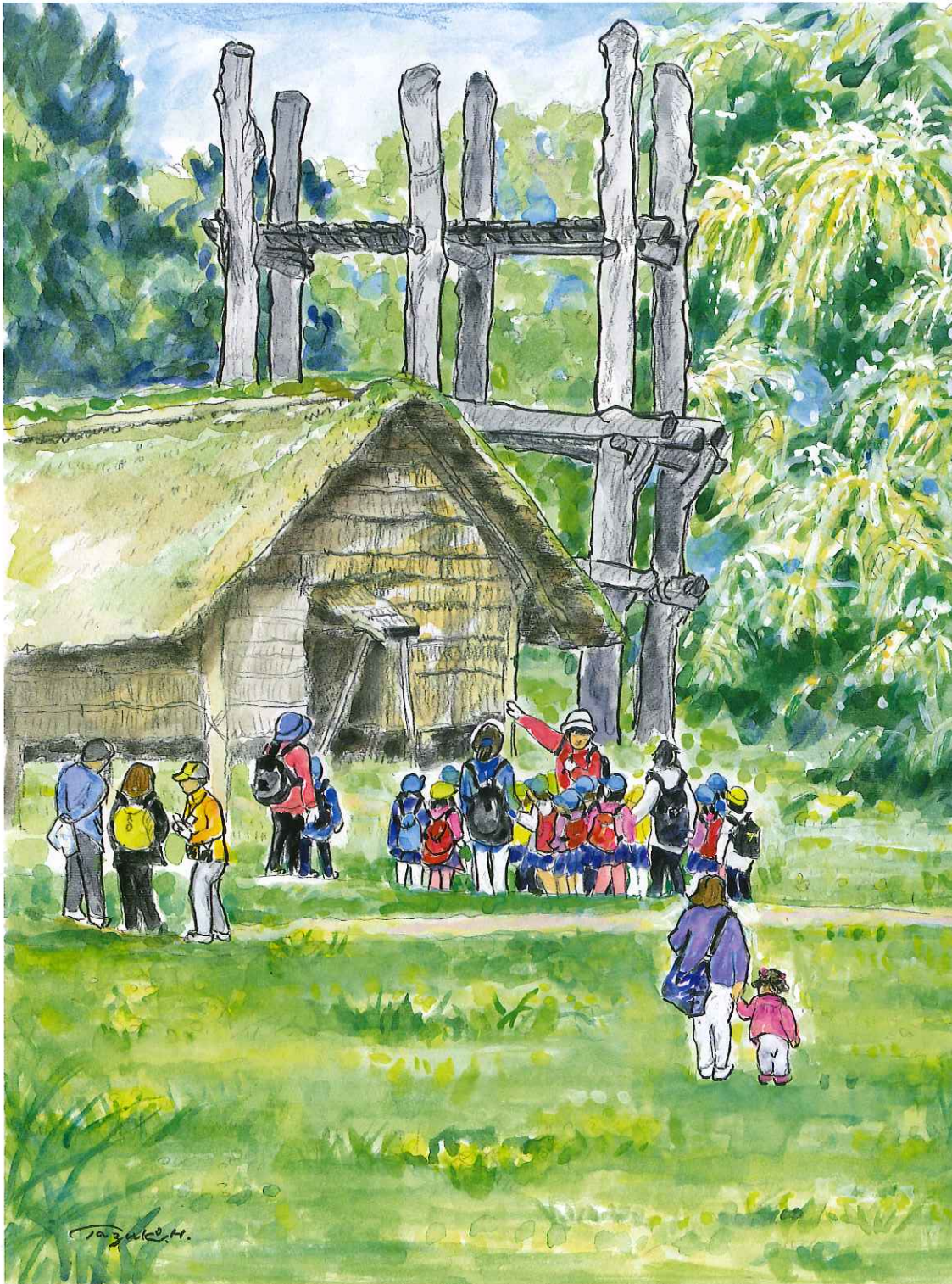


景観フォーラム開催



縄文の里 張山田鶴子 画

入場無料 平成30年6月8日(金)

開催時間 13:00~16:45 (開場12:30)
場所/アウガ青森市男女共同参画プラザ・カダール
AV多機能ホール (詳細は裏面)

- 基調講演：東海林 諭宣 氏 (株式会社See Visions 代表取締役)
「ぼくらの、まちの魅力づくり」
阿部 俊夫 氏 (NPO法人つるおかランド・バンク理事長)
「官民連携・鶴岡ランドバンクと相談者のパートナーシップによる新たな街づくり」
- 「第10回ふるさとあおもり景観賞」表彰式
- パネルディスカッション：コーディネーター/北原 啓司 氏 パネラー/阿部 俊夫 氏、東海林 諭宣 氏
「空き家・空き地の景観を元気にするために」

この機会にふるさと青森の景観について考えてみませんか

主催 青森県 問合せ先 青森県県土整備部都市計画課 都市計画・景観グループ TEL 017-734-9681 FAX 017-734-8196
景観ホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/life/keikan/keikan-forum.html>

基調講演「ぼくらの、まちの魅力づくり」

東海林 諭宣 (しょうじ あきひろ)

1977年美郷町出身。クリエイティブディレクター。東京で就職し、Uターン。2006年に秋田市にてデザイン会社「株式会社See Visions」を設立。インテリア、グラフィック、web、書籍などのデザインや、イベントの企画・運営などを手がける。近年では「株式会社Spiral A」を設立し、秋田市で飲食店「酒場カメバル」「サカナカメバル」、飲食雑貨店「亀の町ストア」を運営。自社が入居するヤマキウビルのリノベーション事業を機に、リノベーションによって町の魅力を引き出す活動を精力的に行っている。

基調講演「官民連携・鶴岡ランドバンクと相談者のパートナーシップによる新たな街づくり」

阿部 俊夫 (あべ としお)

1961年山形県鶴岡市出身。明治大学卒業後、大手ハウスメーカー勤務、その後1988年より阿部多不動産(株)勤務。1997年より代表取締役。2011年より鶴岡市とランドバンク研究会を立上げ、その後NPO法人つるおかランド・バンクを設立し理事長に就任。空き家・空き地対策等の居住地域の街づくりを目的とするNPOとして活動しており、ランドバンク事業は新しい街づくりの手法として注目されており、新聞や業界紙などでも紹介されている。昨年9月に放送されたNHK「クローズアップ現代+」の所有者不明の土地にならないようにする活動の事例としても紹介された。また、「田舎暮らしの本2月号」では、空き家バンク登録数が今年も全国第一位の都市として紹介されている。現在、公益社団法人 山形県宅地建物取引業協会 常務理事 鶴岡地区長、鶴岡市都市計画審議委員、鶴岡市中心市街地活性化協議会委員、鶴岡市地域住宅協議会委員、鶴岡市居住支援協議会委員、鶴岡市空き家等審議委員 を拝命。[受賞]12' やまがた公益大賞。

「第10回ふるさとあおもり景観賞」受賞者

公共建築物部門：八戸市立西白山台小学校（八戸市）／はるか夢球場（弘前市）

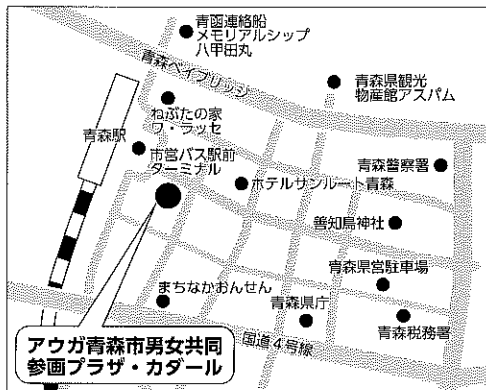
民間建築物部門：株式会社日本の窓 十和田工場（十和田市）／旧佐藤酒造（黒石市）

地域づくり活動部門：特定非営利活動法人元酒蔵の歴史的建造物群を保存・活用する会による元酒蔵「旧佐藤酒造」の保存・活用に関する活動（黒石市）

パネルディスカッション 「空き家・空き地の景観を元気にするために」

コーディネーター 北原 啓司 / パネラー 阿部 俊夫、東海林 諭宣

アウガ青森市男女共同参画プラザ・カダールまでのアクセス



所在地

〒030-0801 青森県青森市新町1丁目3番7号
TEL 017-776-8800 FAX 017-776-8828

アクセス

JR青森駅より徒歩1分

※公共交通機関をご利用の上、ご来館ください。

景観フォーラム参加申込書

氏名	住所(勤務先)	連絡先(電話番号)

○平成30年5月31日(休)までに、FAXまたはEメールでお申込ください。

何名様でもお申し込みできます。

○お申込先 1. FAX 017-734-8196 2. Eメール toshikei@pref.aomori.lg.jp